

2025年2月10日

上場会社名 原田工業株式会社  
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 康晴

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上條 洋一

TEL 03-3765-4321

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	33,839	4.5	2,087	34.3	1,926	66.9	967	67.3
2024年3月期第3四半期	35,438	14.7	1,555		1,153		2,955	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,026百万円 (76.8%) 2024年3月期第3四半期 4,419百万円 (115.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	44.48	
2024年3月期第3四半期	135.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	37,046	12,613	34.0	579.89
2024年3月期	37,598	11,913	31.7	547.72

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 12,613百万円 2024年3月期 11,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		15.00	15.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期期末の内訳 普通配当7円50銭 特別配当7円50銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	8.5	1,200	16.9	900	73.5	100	88.7	4.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	21,758,000 株	2024年3月期	21,758,000 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	7,268 株	2024年3月期	7,268 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	21,750,732 株	2024年3月期3Q	21,750,745 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの鎮静化や貿易の持ち直し等を背景に底堅い成長を維持したものの、米国の一段の保護主義化に伴う貿易紛争の拡大、中東情勢の一層の緊迫化等による地政学リスクの更なる高まり、また米欧の財政悪化に加え、中国の内需不振と輸出拡大の持続性等、経済の下振れリスクも数多く存在し、依然として先行きの不透明な状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するまでに至っていないことはもとより、昨年同期比でも減産となり、また材料費や労務費の高騰、輸送費の高止まりに加え、為替の影響等もあり、引き続き、大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、2023年度より、「各ビジネスの収益性改善」、「コスト構造改革」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）の進展等を含め、自動車業界を取り巻く環境は変化しております。このような環境の変化に鑑み、中長期経営の方向性として、目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。また、周辺事業を拡大していくことにより収益基盤を確立します。加えて、当社技術を活用し、新規事業分野を開拓します。」と定め、CASEとモビリティの多様化という二つの大きな社会的課題に対し、積極的に対応してまいります。

このような方向性のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は、ASEAN市場や日本市場での大幅な減産をはじめ、欧州や北中米市場の減産等、世界の自動車生産台数が減産となったことに加え、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少等により、338億39百万円（前年同期比4.5%減）となりました。利益面については、材料費や労務費の高騰等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は20億87百万円（前年同期比34.3%増）となり、経常利益は19億26百万円（前年同期比66.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した遊休資産の譲渡に伴う固定資産売却益が当期は発生していない他、法人税等の影響により9億67百万円（前年同期比67.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①日本

日本市場における自動車生産台数は減少したものの、拡販活動等により、外部売上高は133億円（前年同期比2.0%増）、セグメント間の内部売上高は15億25百万円（同7.0%増）、営業利益は12億93百万円（同19.5%増）となりました。

#### ②アジア

アジア市場における自動車生産台数の減少や為替の影響等により、外部売上高は54億11百万円（前年同期比9.9%減）、セグメント間の内部売上高は145億55百万円（同11.7%増）、営業利益は3億93百万円（前年同期は営業損失9億23百万円）となりました。

#### ③北中米

北中米市場における自動車生産台数の減少や為替の影響等により、外部売上高は114億21百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント間の内部売上高は61百万円（同25.3%増）、営業利益は6億55百万円（同41.7%減）となりました。

#### ④欧州

欧州市場における自動車生産台数の減少や為替の影響等により、外部売上高は37億6百万円（前年同期比25.7%減）、セグメント間の内部売上高は5億66百万円（同66.1%減）、営業損失は1億17百万円（前年同期は営業利益1億40百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は276億20百万円（前連結会計年度末273億93百万円）となり、2億27百万円増加いたしました。これは主に「原材料及び貯蔵品」が7億7百万円減少したものの、「現金及び預金」が7億64百万円、「仕掛品」が74百万円、「商品及び製品」が63百万円増加したことによるものであります。

固定資産は94億25百万円（前連結会計年度末102億5百万円）となり、7億79百万円減少いたしました。これは主に「有形固定資産」が3億76百万円、「投資その他の資産」が3億69百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は370億46百万円（前連結会計年度末375億98百万円）となり、5億52百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は227億95百万円（前連結会計年度末237億20百万円）となり、9億25百万円減少いたしました。これは主に「短期借入金」が23億円増加したものの、「その他」が13億31百万円、「未払法人税等」が10億63百万円、「支払手形及び買掛金」が6億53百万円減少したことによるものであります。固定負債は16億37百万円（前連結会計年度末19億63百万円）となり、3億26百万円減少いたしました。これは「その他」が2億67百万円、「退職給付に係る負債」が59百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は244億33百万円（前連結会計年度末256億84百万円）となり、12億51百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は126億13百万円（前連結会計年度末119億13百万円）となり、6億99百万円増加いたしました。これは主に「利益剰余金」が6億41百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想値を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,141,744	5,906,115
受取手形、売掛金及び契約資産	7,952,700	7,696,016
商品及び製品	6,058,584	6,121,638
仕掛品	691,625	766,498
原材料及び貯蔵品	6,397,081	5,689,908
その他	1,212,232	1,512,767
貸倒引当金	△60,806	△72,741
流動資産合計	27,393,161	27,620,204
固定資産		
有形固定資産	6,380,535	6,003,556
無形固定資産	97,829	65,529
投資その他の資産		
その他	3,738,158	3,368,517
貸倒引当金	△11,323	△11,642
投資その他の資産合計	3,726,835	3,356,874
固定資産合計	10,205,199	9,425,960
資産合計	37,598,361	37,046,164
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,784,855	2,131,282
電子記録債務	835,082	601,210
短期借入金	14,866,004	17,166,251
未払法人税等	1,671,099	607,562
賞与引当金	331,725	370,740
役員賞与引当金	—	18,000
その他	3,232,223	1,900,396
流動負債合計	23,720,989	22,795,444
固定負債		
退職給付に係る負債	554,119	495,097
その他	1,409,859	1,142,490
固定負債合計	1,963,978	1,637,588
負債合計	25,684,968	24,433,032
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	6,731,654	7,372,968
自己株式	△2,486	△2,486
株主資本合計	10,608,331	11,249,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,332	136,644
為替換算調整勘定	1,298,906	1,317,369
退職給付に係る調整累計額	△105,178	△90,526
その他の包括利益累計額合計	1,305,061	1,363,487
純資産合計	11,913,392	12,613,131
負債純資産合計	37,598,361	37,046,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	35,438,935	33,839,986
売上原価	28,274,539	26,263,696
売上総利益	7,164,396	7,576,290
販売費及び一般管理費	5,609,234	5,488,403
営業利益	1,555,162	2,087,886
営業外収益		
受取還付金	65,637	77,854
その他	123,120	143,323
営業外収益合計	188,757	221,178
営業外費用		
支払利息	481,425	345,350
その他	108,585	37,475
営業外費用合計	590,011	382,826
経常利益	1,153,908	1,926,238
特別利益		
固定資産売却益	※ 3,404,593	1,653
特別利益合計	3,404,593	1,653
特別損失		
固定資産売却損	290	383
固定資産除却損	1,557	286
その他	—	0
特別損失合計	1,847	669
税金等調整前四半期純利益	4,556,654	1,927,222
法人税、住民税及び事業税	1,725,549	823,303
法人税等調整額	△124,299	136,344
法人税等合計	1,601,249	959,647
四半期純利益	2,955,404	967,575
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,955,404	967,575

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,955,404	967,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,433	25,311
為替換算調整勘定	1,435,496	18,462
退職給付に係る調整額	255	14,651
その他の包括利益合計	1,464,185	58,425
四半期包括利益	4,419,590	1,026,000
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,419,590	1,026,000
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 固定資産売却益

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

当社及び当社連結子会社所有の不動産等を譲渡したことによる固定資産売却益を特別利益に計上したものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,032,061千円	1,017,740千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,039,309	6,008,612	11,401,008	4,990,006	35,438,935	—	35,438,935
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,425,588	13,027,784	49,242	1,670,925	16,173,540	△16,173,540	—
計	14,464,898	19,036,396	11,450,250	6,660,931	51,612,476	△16,173,540	35,438,935
セグメント利益又は損失(△)	1,082,649	△923,913	1,125,060	140,264	1,424,060	131,101	1,555,162

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額131,101千円は、セグメント間取引消去であります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,300,905	5,411,112	11,421,964	3,706,003	33,839,986	—	33,839,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,525,679	14,555,629	61,683	566,037	16,709,029	△16,709,029	—
計	14,826,584	19,966,741	11,483,647	4,272,041	50,549,015	△16,709,029	33,839,986
セグメント利益又は損失(△)	1,293,654	393,861	655,807	△117,285	2,226,037	△138,151	2,087,886

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△138,151千円は、セグメント間取引消去であります。  
 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 該当事項はありません。